



（上）本社工場外観
（下）工場内作業風景・黒豚精肉・黒豚焼豚

○本社所在地：鹿児島県南さつま市
加世田内山田80番地
○事業概要：鹿児島産豚の生産・と畜・
精肉加工、肉加工食品製造
○常時使用する従業員：137名
（2025年3月時点）
○現在の売上高：69億円（2024年10月期）
○法人番号：1010401010595
○Web：http://www.kowadaya.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
吉田 誠

食肉の安心・安全を第一にお客様にお届けする

株式会社コワダヤは昭和38年9月、鹿児島県の畜産振興と大消費地への安定供給を目的に、薩摩半島南端の南さつま市に進出しました。皆様に信頼していただける誠意ある会社を目指し、お客様の幸せを願い、徹底した衛生管理と高精度な製品づくり、環境に配慮した働きがいのある職場整備等を通じて、地域産業及び国民の食生活の発展に貢献して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年10月期での売上高100億円達成に向けCAGR5.8%程度の成長を掲げ（2024年～2031年）、更なる成長を目指す。

- ・最先端設備導入による加工能力の向上
- ・生産農家との連携強化による調達量増加
- ・販路拡大・新商品開発による販売力強化

課題

- 安定的かつ効率の良いと畜・加工体制の確立
- 地域の人口減少・過疎に伴う労働者人口の減少
- 技術者の育成、技術承継や作業標準化の促進
- 家畜疫病等の発生に備えた肥育豚の安定調達体制の確立
- 機械設備の保全活動による稼働効率の改善
- 豚肉の相場変動による売上高への影響

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 豚肉加工機械の刷新による加工処理能力の向上
 - ・最新加工設備の導入による加工効率の改善
 - ・加工工程の機械化・自動化による軽作業化
- 生産農家からの安定調達体制の確立
 - ・契約農家の拡大と生産地の分散によるリスク対策強化
- 加工製品の高付加価値化
 - ・消費現場のニーズ収集による高付加価値加工品の開発

実施体制

- 社内体制
 - ・加工部門と販売部門連係による精緻な生産計画の立案
 - ・設備導入に伴い業務フローの再構築と技術指導の徹底
 - ・計画的な保全活動の立案・実行
- 社外連携体制
 - ・生産農家との情報共有による調達体制の確立
 - ・ニーズ収集に向けた消費現場との連携強化

売上高100億円実現の目標と課題

□ 具体的措置①：2027年 新加工設備の導入

最新型の加工機械設備を導入し、加工能力の向上による供給量の増加を図り、売上高及び利益率の改善を実現する。

□ 具体的措置②：加工作業の標準化

機械設備の導入に合わせて作業のマニュアル化・標準化を進めることで、経験の浅い作業員でも生産性の高い作業が可能な体制を構築する。

□ 具体的措置③：機械化・自動化による採用力強化

機械化・自動化を推進し作業内容の省力化と軽作業化を図ることで、地域の高齢者の雇用の受け皿となり労働力の安定的な確保を実現する。

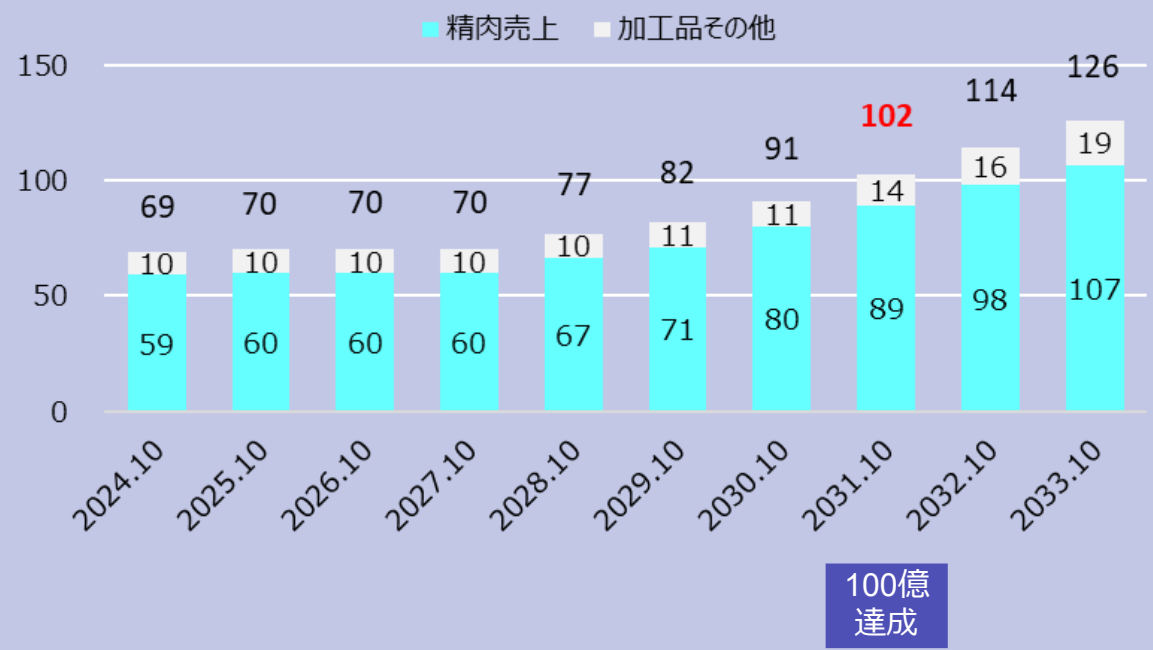
□ 具体的措置④：生産農家との連携強化

肥育豚を安定的に調達するため既存の契約生産農家との連携強化に取り組み同時に新たな契約生産農家の確保に取り組む。

□ 具体的措置⑤：消費者ニーズを反映した新商品開発

消費現場と製造現場の連携強化に取り組み消費者ニーズをダイレクトの反映した販売力が強く相場変動に左右されない新商品開発と販路拡大に取り組む。

売上高推移



目指すべき姿

